



金子兜太の後を継ぐ 「朝日俳壇」新選者、 高山れおなの最新句集 堂々刊行!

今年度、
最注目
の
句集!

高山れおな句集 冬の旅、夏の夢

今、遥かなる旅の途上。

前作『俳諧曾我』から6年ぶりの第四句集。
I章に旅吟8篇、II章に日常詠17篇を収録。
異国的な背景とイロニー、独特の詩情を湛えた319句。

ある生の春を飾りていま此処に
毛皮着て王いきいきと醜けれ
そのこゝろ歌に残りて実朝忌
寒卵鬱々と生み生まれけむ

著者紹介◆高山れおな(たかやま れおな)
1968(昭和43)年茨城県日立市生まれ。20代半ばより俳句同人誌「豈」
に参加、現在に至る。句集に『ウルトラ』『荒東雑詩』『俳諧曾我』がある。
2018年7月より金子兜太の後を継ぎ「朝日俳壇」選者に抜擢。新聞俳壇で
最も若く、俳句界の刷新を担う注目の俳人。『芸術新潮』副編集長。



朝日俳壇
新選者、
6年ぶりの
第四句集!

定価：本体2800円+税
四六判 上製本 144頁

ご注文はJRCへ FAX: 03-3294-2177

●JRCより全ての取次への出荷が可能です。●返品は長期にお受けします。(了解者 JRC 後藤)

ご注文 申込書	貴店名・帳合	注文数	発行 朔出版 電話・FAX 03-5926-4386
		冊	高山れおな句集 冬の旅、夏の夢 四六判 / 上製本 / 144頁 / 定価: 本体2800円+税
			ISBN978-4-908978-21-0 C0092